

すすめよう！男女共同参画

問合せ先

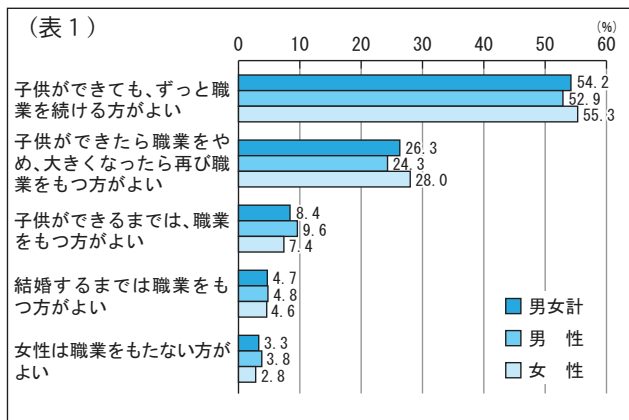
役場企画課企画調整係
(内線212)

◆内閣府が実施した世論調査の結果から

内閣府が昨年9月に実施した「男女共同参画社会に関する世論調査」の結果が公表されましたので、いくつかの項目の調査結果をご紹介します。この調査結果については、女性の活躍推進および男女共同参画社会の形成の促進に向けた施策の検討および実施に係る参考資料として活用されます。

▽女性の就業に関する意識について（表1）

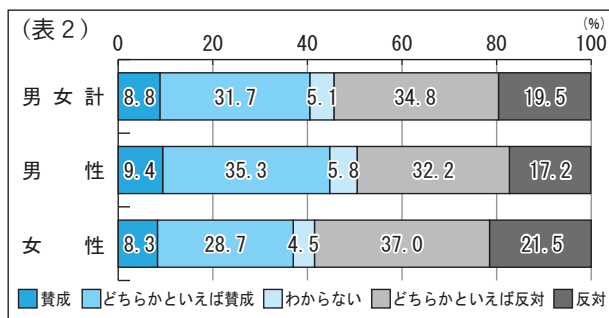
一般的に女性が職業をもつことについての意識を問う質問では、「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」という回答が全体で54.2%と最も高くなりました。男女別にみても、男性が52.9%、女性が55.3%となり、全体の数値でも、男女別の数値でも揃って50%を超えたことは初めてです。



▽固定的性別役割分担意識について（表2）

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方についてどう考えるかという質問では、「賛成」が全体で40.6%と過去最少の割合になりました。

男女別にみると、「賛成」とする人の割合は男性で、「反対」とする人の割合は女性で、それぞれ高くなっています。



賛成とする理由（複数回答）としては、「妻が家庭を守った方が、子供の成長などにとって良いと思うから」が60.4%と最も高く、続いて「家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから」が45.6%でした。

反対とする理由（複数回答）としては、「固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきではないから」が52.8%と最も高く、続いて「妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから」が46.8%でした。調査結果の詳細につきましては、内閣府ホームページ (<http://survey.gov-online.go.jp/h28/h28-danjo/index.html>) をご参照ください。